

安全・衛生管理担当者の方向け
熱中症対策Webセミナー

職場における 熱中症の発生機序と予防策

本セミナーは全8話で、熱中症の発生メカニズム、職場における熱中症リスク、熱中症の応急処置、職場で行うべき予防策など、熱中症対策について網羅的にお伝えいたします。ぜひこの機会にご聴講いただき、日々の活動にお役立ていただけますと幸いです。

配信期間 2026年4月13日(月)～9月30日(水)

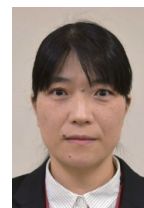
参加費
無料

演者

永野 千景 先生

産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健管理学 講師

博士(医学)/日本産業衛生学会認定 指導医/労働衛生コンサルタント/
株式会社クボタ 筑波工場 専属産業医を経て、現職。



セミナーの詳細は裏面をご参照ください▶

お申込方法

対象者 企業の安全・衛生管理担当者の方

●ご視聴には、事前登録が必要です。右の二次元コードまたは下のURLより個人情報の取扱に同意のうえお申込みください。

応募専用URL <https://nccx.otsuka/sem/soc004396>

※お申込後に事務局から確認メール(@otsuka.jp)で返信をいたします。返信がない場合は、応募が完了していない可能性がありますので、必ず事務局の方へお問い合わせください。

●視聴方法:期限内にお申込みいただいた方全員に、事務局よりメール(@otsuka.jp)にて視聴ご案内のURLを送信いたします。受講番号を入力してログインすると、専用ページに移行します。そこから配信日時にご視聴ください。

※事前にno-reply@otsuka.jp(大塚製薬 セミナー事務局)のメール受信設定をお願いいたします。

※セミナーの録画・録音、画面の撮影は禁止とさせていただきます。

●お申込期間:2026年4月6日(月) 10:00～9月30日(水) 23:59



お問合せ

大塚製薬株式会社「大塚製薬セミナー」事務局

TEL: 0120-556-701 (通話無料/10:00～18:00、無休) お問い合わせ先URL: <https://opnc.info/medinq>

【主催】 大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業グループ

安全・衛生管理担当者の方向け
熱中症対策Webセミナー

職場における熱中症の発生機序と予防策

各話のタイトルと概要

令和8年 STOP! 熱中症
クールワークキャンペーンの
ポイントも解説します



第1話 [10分]	熱中症の発生メカニズム	体温調節の仕組みをわかりやすく解説しました。また、熱中症にはうつ熱による体温上昇や発汗に伴う脱水による症状があることを説明しました。
第2話 [7分]	発汗による自発的脱水とは	発汗の仕組みをわかりやすく解説しました。また、ナトリウムが含まれていない飲料水は尿が増えるだけで脱水が予防できない理由を説明しました。
第3話 [10分]	暑さへの慣れとは	身体が暑さに慣れること(暑熱順化)は、発汗量の増加と汗に含まれるナトリウム量の変化によるものであることを解説しました。また、暑さに慣れていない時期には熱中症が重症化しやすいことを説明しました。
第4話 [12分]	熱中症対策・省令改正の要点	2025年6月に改正労働安全衛生規則が施行され、職場における熱中症対策の実施が義務化されました。改正の背景や、追加された熱中症の「早期発見・重症化予防」の内容について説明しました。
第5話 [11分]	職場における熱中症リスク (WBGTの把握と評価)	WBGT(暑さ指数)について説明したうえで、熱中症が発生するリスクは、主に、高温多湿な環境のほか、身体負荷の高さ、服装、連続作業時間によって異なることを解説しました。
第6話 [15分]	熱中症の早期発見と 応急処置	熱中症は特異的な症状が乏しいことを指摘したうえで、熱中症の分類、救急処置、医療機関における治療について概説しました。
第7話 [10分]	熱中症の予防策①	法令の規定事項をまとめたうえで、WBGT値の低減や休憩場所の整備、機能付きの服の効果など職場が実施すべき熱中症予防策についてまとめました。
第8話 [11分]	熱中症の予防策②	職場で留意すべき熱中症予防策のうち、個人が留意すべき生活習慣などについて概説しました。また、プレクーリングや飲料摂取について、エビデンスを用いて紹介しました。